

平成28年6月16日

各位

会社名 株式会社ロジネットジャパン
代表者名 代表取締役社長 木村 輝美
(コード番号9027 札証)

問合せ先 経営企画・広報担当部長 斎藤 恭祐
(TEL 011-251-7755)

連結子会社におけるシステムへの不正アクセスによる顧客カード情報の流出について

当社の連結子会社であります札幌通運株式会社にて事業運営を行っております旅行代理店業「クラブゲッツ」において、インターネットを通じてクレジットカード決済サービスをご利用いただいたお客様のカード情報が、サーバーへの不正アクセスにより、一部、外部に流出していることが判明いたしましたので、下記によりお知らせ致します。

お客様並びに関係者の皆様には、多大なるご迷惑およびご心配をおかけする事態に至りましたこと、深くお詫び申し上げますとともに、係る対応と改善策につきましては誠意をもって対応し、関係者の皆様の信頼回復に努めてまいります。

記

1. 対象となる（情報流出の可能性のある）件数

- ・平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 3 月 4 日の期間に「クラブゲッツ」でクレジットカード決済をご利用のお客様（2,519 件）
- ・平成 16 年 4 月～6 月、平成 18 年 6 月に弊社へお問い合わせいただきカード決済をご利用されたお客様の一部（203 件）

2. 流出した可能性のある情報の内容:

氏名、住所、電話番号、メールアドレス、クレジットカード情報（番号、有効期限）

3. 発覚の経緯

本年 3 月 4 日にクレジットカード会社から情報流出の懸念について連絡を受け、社内調査を開始するとともに、第三者調査機関である Payment Card Forensics 株式会社へ調査を依頼し、同 4 月 22 日より調査を開始いたしました。

本年 5 月 30 日に同調査機関より最終報告書を受領のうえ、不正アクセスがあったとの調査報告内容に基づきカード会社等と対応を協議し、このたびのご報告にいたったものであります。

4. 現在の状況

インターネットを通じたクレジットカードによる決済を停止して、流出した可能性のあるカード番号を各カード会社に提供し、カード会社において不正使用の防止に向けたモニタリングを依頼しております。

また、所管の警察及び官庁へは本年 6 月 6 日に報告をしております。

5. 再発防止策

当社グループでは、本件を厳粛に受け止め、再びこのような事態が発生しないよう、情報管理およびセキュリティのさらなる強化を徹底してまいります。

また、当事業においてカード決済を再開する場合は、システムの安全性を十分確認した上で再開する予定です。

6. 業績への影響

本件による当社グループの連結業績（平成 29 年 3 月期）への影響は軽微と考えておりますが、改めて開示が必要な場合には、別途速やかにお知らせいたします。

以上